

# つながりアンケート班

情報コミュニケーション学部

2年16組16番 外山正義

# 目次

1. 自己紹介
2. 役割
3. 実績
4. 成果
5. 発見と考察
6. 半期で得たこと
7. 残された課題
8. 参考資料

# 自己紹介

**名前** : 外山正義

**出身** : 東京都 荒川区

**血液型** : A型

**趣味** : テニス

**バイト** : マック

# 役割

- アンケートの収集
- 明大生の傾向の発見、分析
- 班長

# 実績

- **食堂でのアンケート（昼）の実施**  
場所：明治大学学食、1階～3階  
日時：水曜日、12:00～12:50  
100人に対し無作為にアンケート
- **携帯でのアンケートの実施**  
期間：10月13日～11月13日
- **食堂でのアンケート（夕）の実施**  
日時：木曜日、16:20～17:50

情報コミュニケーション学部 問題発見演習（飯箸）

～繋がりアンケート～

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_番 \_\_\_\_\_学部 \_\_\_\_\_学科

氏名（任意）： \_\_\_\_\_

1. 性別を教えてください。 男・女
  
2. 血液型を教えてください。 \_\_\_\_\_型
  
3. 今日は食堂に何人で来ていますか？ \_\_\_\_\_人
  
4. 食堂を週何回位の頻度で利用していますか？ \_\_\_\_\_回
  
5. 今日は食堂にどのような集まりで来ていますか？  
クラス・ゼミ・サークル・その他（ \_\_\_\_\_ ）
  
6. 今、何を食べていますか？  
弁当・明大マート・食堂・その他（ \_\_\_\_\_ ）
  
7. 6で【食堂】と答えた方、メニューは何ですか？  
\_\_\_\_\_
  
8. 好きな食堂のメニューは何ですか？  
\_\_\_\_\_

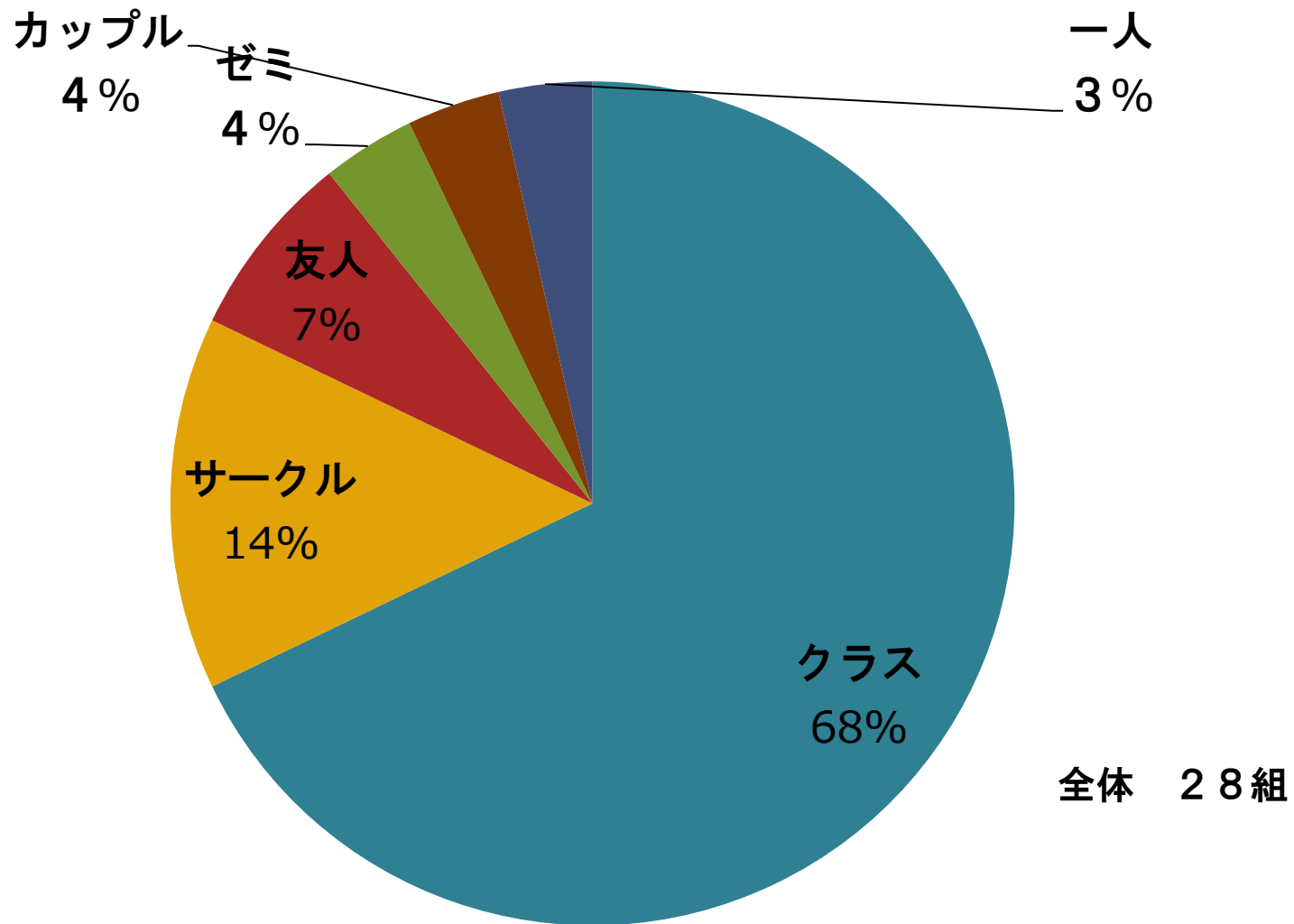
以上です！！御協力ありがとうございました！！！！

# 成果

## ～明大生の傾向～

1. 食堂利用者の主な所属
2. 学部別利用率
3. 血液型
4. 食堂利用頻度
5. 階層別男女比

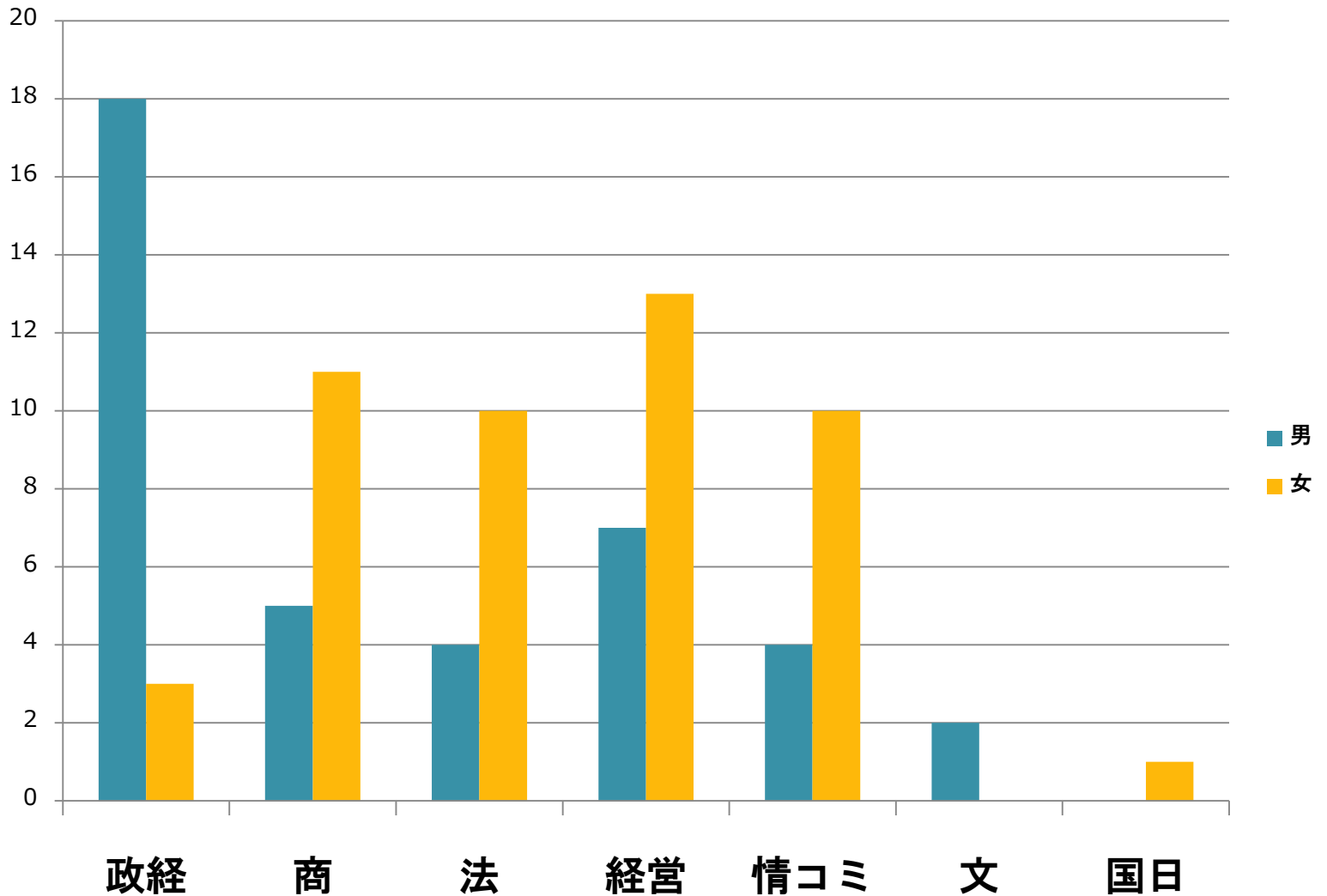
# 1. 食堂利用者の主な所属



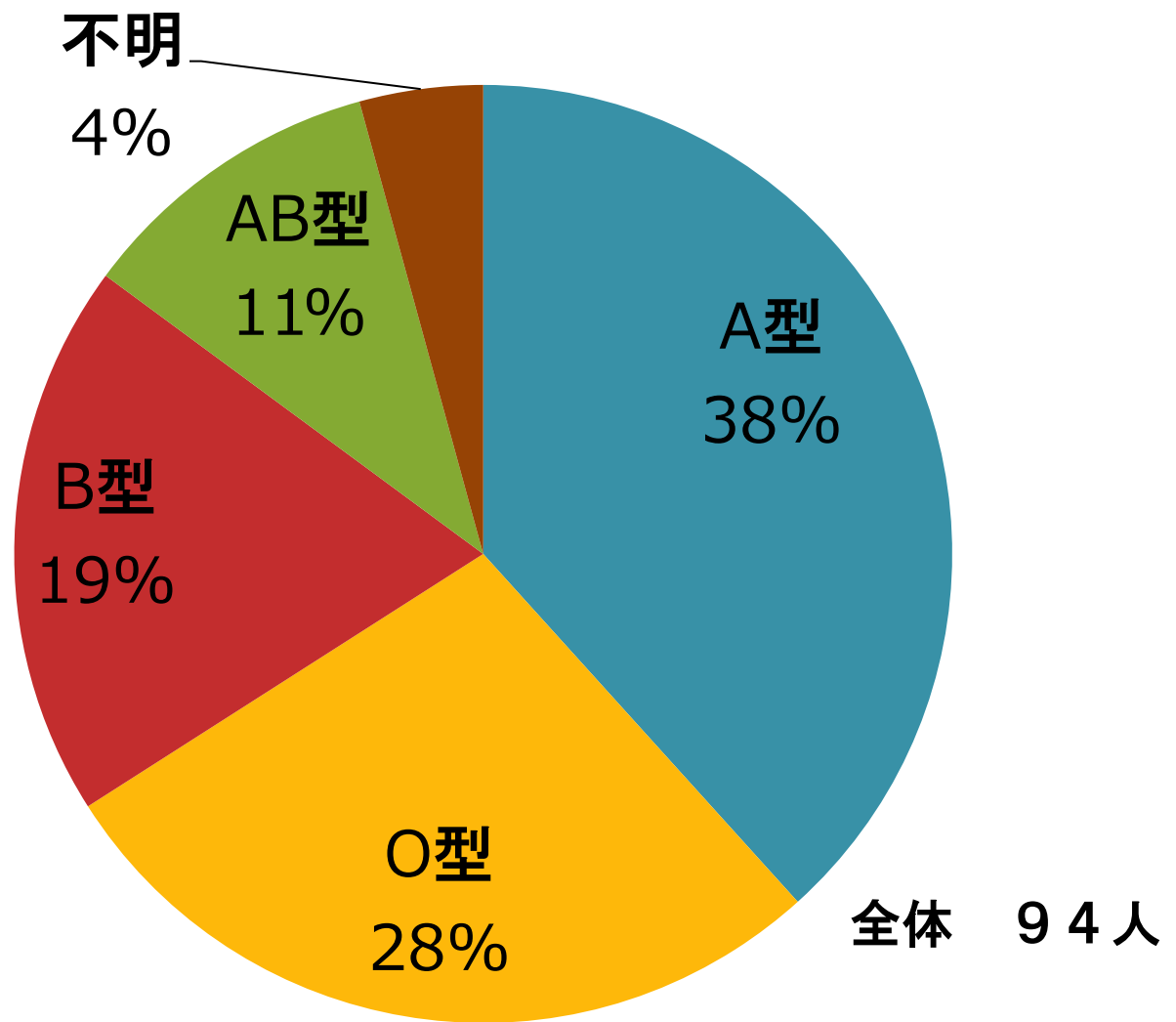


# 2. 学部男女別利用率

全体 88人

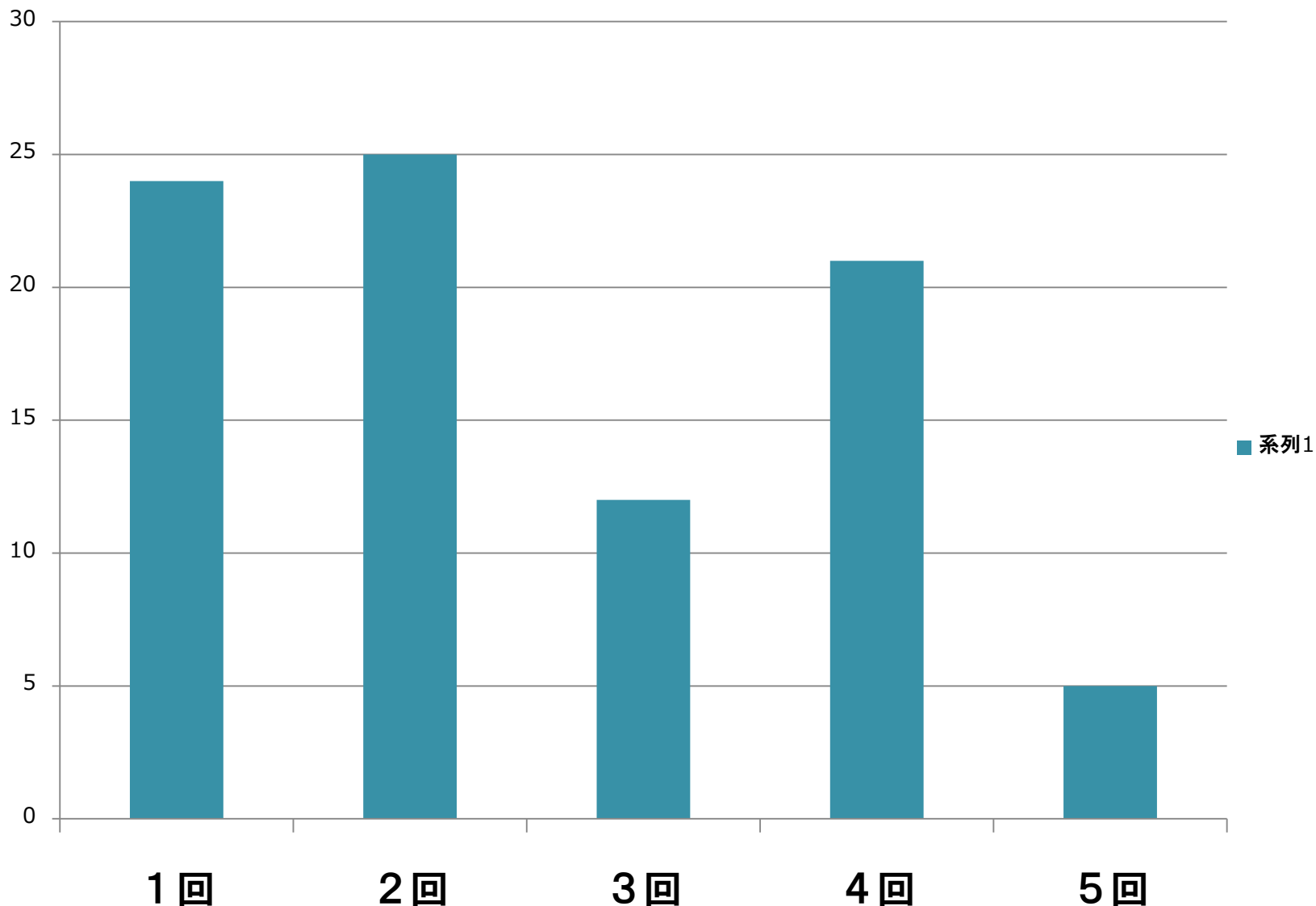


# 3. 血液型



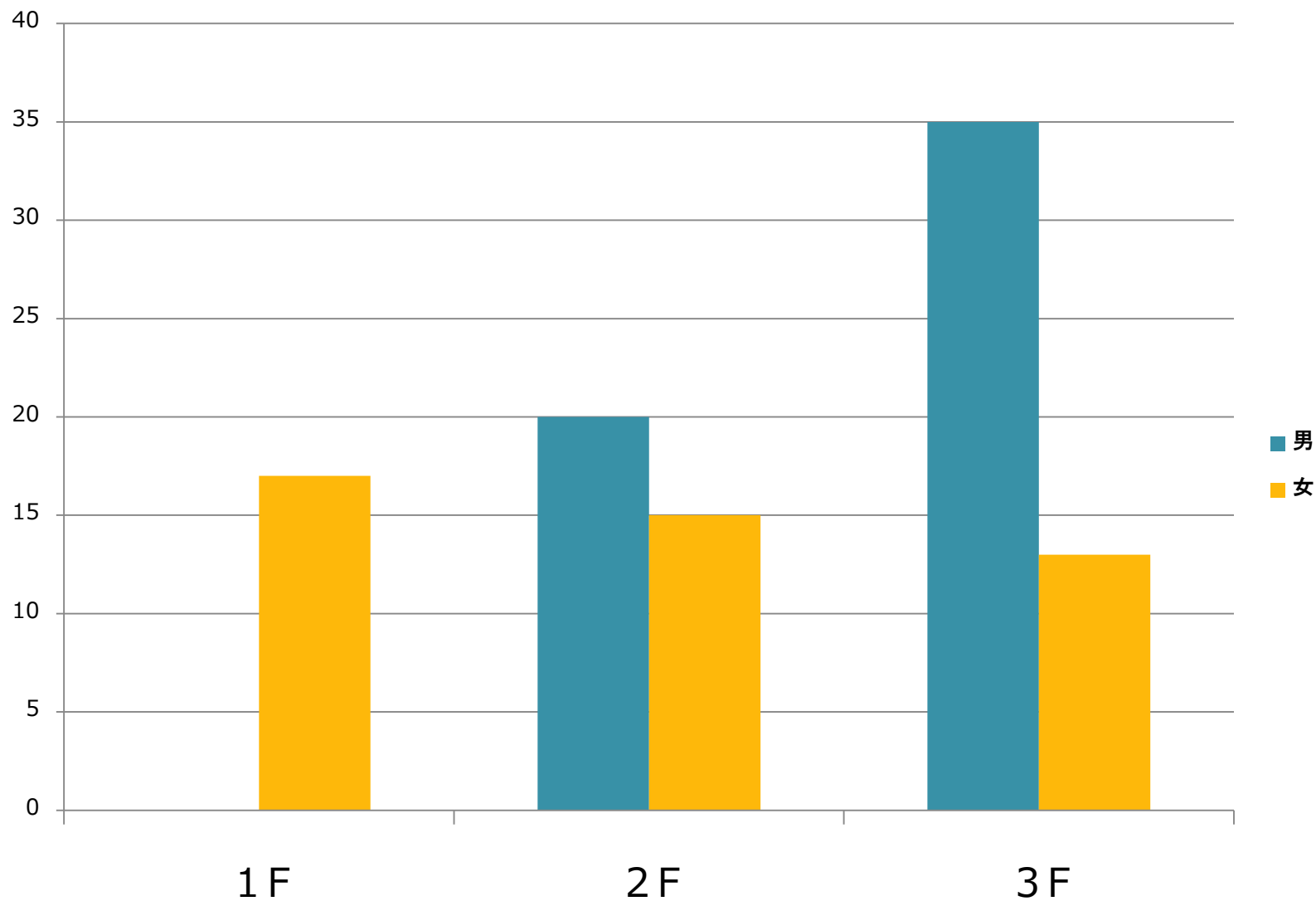
# 4. 食堂利用頻度

全体 87人



# 5. 階層別男女比

全体 98人



# 発見と考察①

## ～発見～

- ・ 女性は一階に固まり、男性は上の階に行くほど多くなる傾向がある。
- ・ 食堂の利用者は男性よりも女性の方が多かった。

## ～考察～

一万年前ルールの話や、バロン＝コーエンの考えから考察すると、これらの傾向は人間の本能的な行動である可能性が高いといえる。

## 発見と考察②

～発見～

1年生がクラスで利用することが7割以上である。

～考察～

マズローの欲求段階説から考えると当然の結果であるといえる。



# 半期で得たこと

- ・ アンケートの難しさを知った。

具体的には・・・

- ①メールでの任意のアンケートは、誠意が伝わらず答えてくれる可能性が極めて低い。チェーンメールだと誤解されてしまいがちであった。
- ②内容設定の難しさ。求める内容を出すためには、どのような質問を考えればよいのか。

# 残された課題

- アンケートの内容や量の改善
- アンケート目的をより明確にする



# 参考文献

- 心と認知の情報学 石川幹人
- やさしい経営学 金原達夫
- Resource Center マズローの欲求段階説

[http://www.innovetica.com/resource\\_02.html](http://www.innovetica.com/resource_02.html)